

平成29年12月22日

二宮町教育委員会会議録

(定例会)・臨時会)

二宮町教育委員会

1 開会時間 9時 30分

2 閉会時間 11時 50分

3 教育長名 府川 陽一

4 署名委員

5 教育長及び教育委員

	出席	氏名
教育長	○	府川 陽一
教育長 職務代理	○	吉田 美佳子
教育委員	○	原 道子
教育委員	○	岡野 敏彦
教育委員	○	山内 みどり

6 出席者氏名  
教育部長 鐘ヶ江学  
教育総務課長 黒石徳子  
生涯学習課長 椎野文彦  
教育総務課指導班長 小笠原純二  
教育総務課指導班指導主事 永井貴幸  
教育総務課指導班指導主事 境野朋美  
教育総務課教育総務班長 竹本直昭  
教育総務課教育総務班主査 寺口瑞紀

7 傍聴者 なし

8 調製者 教育総務課教育総務班主査 寺口瑞紀

平成29年度12月教育委員会定例会会議録

日時：平成29年12月22日（金）

9時30分より

場所：二宮町民センター2Aクラブ室

— 開会宣言 —

（教育長）平成29年度12月定例教育委員会議を開催します。

— 署名委員の指名 —

岡野委員を指名する。

— 山内委員再任挨拶 —

— 教育長事務報告 —

（教育長）12月事務報告を資料に基づいて行う。

（教育部長）12月の政策会議報告及び平成29年二宮町議会第4回定例会・教育関係審議状況報告を資料に基づいて行う。

（教育総務課長・生涯学習課長）各課の事業報告・事業予定について資料に基づいて説明する。

- （岡野委員）議会報告の中で、統廃合の計画を平成31年度中にたてるということですが、現在ほどのぐらいまで進んでいるのでしょうか。
- （教育長）学校の統廃合については、小中学校の校長先生と事務局で毎月話し合いを行っていません。平成30年度後半に外部との有識者会議を行う予定でしたが、少し計画を早めて30年度の前半ぐらいから検討を始めるということになりました。有識者会議は協議を行う場であって、教育委員会が統廃合の権限を持っています。公共施設再配置検討委員会の委員さんには今の5校を残して、学校の中に公共施設を入れたいと考えている方もいらっしゃるようです。教育委員会としては、学校はある程度の集団の人数が必要だと考えています。1クラスの人数が20人ぐらいだと、手厚い指導が出来るという意見もありますが、教育委員会としては各学年1クラスではなく、学び合いなど、集団の力で社会性を養うことも必要だと答弁させていただきました。学区再編も含めて統廃合したいという意見です。
- （岡野委員）有識者会議になげる段階で、荒削りのものをなげるのか、2つ3つまで候補を絞るのかどちらなのでしょう。
- （教育長）ある程度は候補を絞りたいと考えています。有識者会議の前に教育委員の皆さんにも

候補をお示して、意見をいただきたいと思います。

- （原委員）地域社会の拠点として学校を考えているということですが、地域の方の意見はどうなのでしょう。町の活性化や今後の人口予想、就業の状況、商店や農業の状況などを含めての町としての考え方はどうなのでしょう。それを論議する場はあるのでしょうか。
- （教育長）有識者会議の中では地区長や、保護者の方がいらっしゃいます。そこで絞った意見を元にパブリックコメントを行うことを考えています。
- （原委員）庁舎の移転が具体的になっていますが、東京大学二宮果樹園跡地の利用や、学校と他の公共施設との関連性、タイムスケジュールはいかがなのでしょう。
- （教育長）公共施設全体を考える中で、有識者会議でまとめたプランを公共施設再配置検討委員会で、意見を聞くこととなります。
- （原委員）地域の中での学校という視点を持って、開けた学校という地域性を重視した学校になるといいと思います。
- （山内委員）色々な課が関連してくることだと思いますが、いつごろから始まるのでしょうか。
- （教育長）町としては教育をどうしたいのかということから公共施設については考えていきたいので、有識者の意見を聞いて、教育委員会でプランを策定してから、公共施設再配置検討委員会で意見を聞きます。
- （山内委員）今は各部局が横の連絡をとりながら検討しているということなのでしょう。
- （教育部長）公共施設再配置は平成 29 年度中に実施計画をまとめていくのですが、その後その中に学校の計画を加えていくこととなります。複合施設にしたらどうかという意見もありますが、教育委員会としてはまず子どもの学習環境ということで学校を考えていますので、教育委員会を中心として検討していきます。
- （教育長）元々短期の 10 年計画の中には、学校は入っていませんでした。10 年以内に一色小は児童数がどんどん減っていくということを指摘させていただき、先延ばしすることをやめていただいて、まずは子どもの教育論で考えようということを行いました。
- （原委員）教育論を考える時に、町としての将来という考えが入っているのかどうかというのが大切だと思います。校長先生の意見は重視しなければいけないと思いますが、社会に開けた学校を作るにはどうしたらいいかという、町としての視点が入っている話し合いが重要だと思います。教育委員会としての教育論と、町としてどういう子どもを育てたいのかというのを融合させることが大切だと思います。
- （山内委員）それぞれが考えるという時期だとは思いますが、町全体としてどういう理念を持っているのかというのが大切だと思います。
- （吉田委員）再配置の検討委員会が以前あったと思うのですが、継続しているのでしょうか。
- （教育部長）継続しています。
- （吉田委員）以前会議を傍聴したときには、まずは学校が優先、学校の配置計画が決まらないと他の施設にどれだけ予算が使えるか分からないので、決められないとのことでした。平成 30 年の 3 月に結論を出すとのことですが、どういう方向性でどの段階までのプランを出す予定なのでしょう。

- （教育部長）まずは実施計画を出して、学校のことが決まればそれを取り入れたもので修正をかけるということでした。
- （吉田委員）3月で出たものと、校長先生方の意見とを有識者会議で検討していくということでしょうか。
- （教育部長）有識者会議は学校のことだけです。
- （教育総務課長）平成30年の3月には、町全体の10年間の実施計画が出されます。その中に、学校は平成31年度までに検討して、計画を出すと言われています。そこで他の施設と条件をあわせて、その後どうするのかということをお話し合っていくこととなります。素案が出されているので、それをお示し致します。
- （教育長）計画の中では、40年後には30%公共施設を減らすということです。スポーツ施設についても、3つのプールのうちのどれをなくすのか、図書館をどうするのか。学校を4校にするのか、5校のままにするのかということで、教育委員会の内容が多いです。
- （岡野委員）教育委員会としては、ぶれない方針というものを持っている方がいいと思います。
- （山内委員）情報が飛び交っていて、正確な情報が分からないので、色々な情報を教育委員会議でいただけるといいと思います。
- （吉田委員）温水プールについての発言があったようですが、議会で話題にあがれば、ケーブルテレビで放送されますし、話題に上ることが大事だと思います。毎年多額の赤字が出ているということを示さないと、知らない人も多いと思います。赤字ということを知れば、それなら他に予算を使うべきところがあるのではないかという意見も出るかもしれません。町民が意見を言う場があるということを示して情報を出せば、学校についても不安がなくなると思います。町全体として考えていくことが出来る雰囲気づくりが大切だと思います。  
次に、教育長事務報告の中で、MOA美術館の表彰式のお話がありました。ラディアンで2日間展示してから表彰式があるとは思いますが、ふたみ記念館などで、児童の作品を展示するなどしてはいかがでしょうか。ふたみ記念館の来館者が増えないというのは、記念館になじみがないということもあると思いますので、JAの書初め展出品作品などを含めて、二宮町の児童の作品展などを開催するなどの使い方もあると思います。
- （教育部長）ふたみ記念館は、二見さんの作品を見るために来館する方が少ないのが現状です。部屋の一方をギャラリーにしていますが、ギャラリーですら駅から遠いということで、利用者があまり多くありません。企画をしようかということも考えているのですが、単独で予算を取るのが難しくなっているのが現状です。外部とコラボ出来ないかということも含めて色々考えています。
- （吉田委員）カナガワビエンナーレ国際児童画展では、神奈川県内と海外の児童の入賞作品を県内を巡回して展示しています。平塚美術館で周辺在住と海外の児童の作品を見ることができませんが展示はボランティアの方が行っているようでした。二宮にもふたみ記念館という展示できる場所がありますし、駐車場もある施設ですので、こうしたボランティアの方の手をお借りして児童画展を行えば、子どもの作品を見るために保護者や祖父母などが来てくれるのではないのでしょうか。検討していただきたいと思います。

- （教育長）今までも一色小学校と山西小学校で作品展を行ったことはありますが、賞を取った子どもの作品を展示するという事は行ったことはありません。
- （吉田委員）美術の担当の先生に声をかけて、県の美術のコンクールに出した作品なども展示することが出来るといいと思います。

— 付議事項 —

なし

— 報告・協議事項—

- (1) 二宮町児童生徒就学援助費交付要綱の制定について  
(教育総務班長) 二宮町児童生徒就学援助費交付要綱の制定について資料に基づいて説明を行う。
  
- (2) コミュニティ・スクールフォーラムについて  
(指導班指導主事) コミュニティ・スクールフォーラムについて資料に基づいて説明を行う。
  
- （山内委員）今現在、一色小学校区で行っていることを、他の地区の方に聞いていただきたいということだと思うのですが、PRするために、どのような工夫をしているのでしょうか。
- （教育総務課長）広報にのみやへの掲載や、ホームページへの掲載、地域の掲示板にも貼りますし、学校へもチラシを配布予定です。
- （山内委員）イベントは人づてに伝わるのが一番の宣伝効果だと思います。
- （吉田委員）チラシが出来たらいただけると宣伝したいと思います。
  
- (3) 新春のつどい、自治功労、教育委員会表彰式について  
(教育総務班長) 新春のつどい、自治功労、教育委員会表彰式について資料に基づいて説明を行う。
  
- （山内委員）コンサートは誰でも行ってもいいのでしょうか。チラシには「入場無料です！どなたでもお越しください！」とありますが、葉書が来た人しか行ってはいけないと思っている人がいるようです。
- （教育総務課長）葉書は、来賓の方にだけお出しして、どなたでもお越しいただけます。
  
- (4) 平成29年度第6回「にのみや 子ども はぐくみ塾」開催状況報告について  
(原委員) 平成29年度第6回「にのみや 子ども はぐくみ塾」開催状況報告について資料に基づ

いて説明を行う。

(5) その他

— 次回教育委員会予定 —

(教育総務班長) 次回教育委員会議の日程及び出席を要する主な行事について説明。

— 継走大会結果配布 —

- (吉田委員) 継走大会についてですが、今年、教育委員はラディアンの駐車場で応援しました。今回からコースが変わったので、やむを得ないとは思いますが、バトンを渡す地点ではなかったので、地域の人たちがいなくて、町長と教育委員がいるだけでした。近くにある果樹公園が中継所だったということでしたので、中継所の方が良かったと思います。教育委員の活動をアピールすることも出来ると思いますので、皆さんと一緒に応援することができる場所がいいと思います。
- (生涯学習課長) 関係者の車の台数が多かったので、ラディアンがスムーズに移動が出来て、すぐに運動場に戻れるというところで、ラディアンを選びましたが、少し歩いていただくことになるかもしれませんが、来年は果樹公園で応援できるように検討いたします。
- (原委員) ゴール付近に応援の人が少なく、運動場入口に人が固まってしまっていたので、ゴールに誘導すれば良いと思います。選手の皆さんがゴールテープを切った時に、拍手をたくさんの人にもらえたほうが盛り上がると思いますので、応援の人へのご案内も工夫出来ないでしょうか。

— 閉会宣言 —

(教育長) 平成29年度12月定例教育委員会議を終了いたします。

11時50分 終了